



平成 29 年 8 月 9 日

各 位

株 式 会 社 ニ チ リ ン  
代表取締役 社長執行役員 前田龍一  
コード番号 5184 東証第2部  
問合せ先 取締役常務執行役員 森川良一  
TEL (079) 252-4151

連結業績予想の修正および個別業績予想と前期実績との差異ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 2 月 15 日に発表しました連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。また、当社は個別の業績予想を公表しておりませんが、平成 29 年 12 月期の業績予想と前期実績に差異が生じる見込みであるため、あわせてお知らせいたします。

## 記

### 1. 連結業績予想の修正

#### 1) 平成 29 年 12 月期通期連結業績予想値の修正（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 54,000	百万円 6,600	百万円 6,600	百万円 3,800	円 銭 344.23
今回修正 (B)	56,700	8,300	8,300	5,200	471.06
増減額 (B)－(A)	2,700	1,700	1,700	1,400	—
増減率 (%)	5.0	25.8	25.8	36.8	—
(ご参考) 前期通期実績 (平成 28 年 12 月期)	50,992	6,618	6,343	3,644	330.10

#### 2) 修正の理由

第 2 四半期連結累計期間の業績は、好調な受注と日本および北米でのロボット化などグループを挙げての生産性改善、原価低減活動の推進により、売上高、利益ともに好調に推移いたしました。

当社グループの主要事業分野である自動車業界では、国内販売の回復傾向も鮮明となり、新車投入に伴う国内生産の増加が予測されます。一方、海外においても、北米市場にはやや陰りが見られるものの、大きな落ち込みには至らず、中国・欧州・アセアンの各地域ともに、販売・生産動向は好調な推移を示すものと思われまます。

このような環境下、第 3 四半期以降における顧客からの受注についても、引き続き、堅調な状況が継続するものと見込まれることより、通期連結業績予想を修正するものです。

なお、第 3 四半期連結会計期間以降の為替レートについては、1 US\$=110 円を想定しております。

## 2. 個別業績予想と前期実績との差異

### 1) 平成 29 年 12 月期通期個別業績予想と前期実績との比較

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円 28,761	百万円 1,440	百万円 2,038	百万円 1,570	円 銭 142.29
当期業績予想(B)	30,500	1,900	3,400	2,800	253.65
増減額 (B)－(A)	1,739	460	1,362	1,230	－
増減率 (%)	6.0	31.9	66.8	78.3	－

### 2) 差異が生じた理由

第 2 四半期累計期間においては、主要取引先である自動車メーカーからの受注が好調に推移したことから、売上高は、前期実績を上回りました。更に、継続した原価低減活動の推進により、営業利益についても前期実績を上回っております。加えて、平成 29 年 5 月 11 日に開示しました中国の連結子会社をはじめ、当社子会社からの配当金の大幅な増加、為替差損の大きな減少もあり、経常増益となりました。

第 3 四半期以降も大きな変動はなく、堅調に推移するものと見込んでおり、通期個別業績予想については、売上高、利益ともに前期実績を大きく上回る見込みであります。

なお、中国の子会社からの配当金については、平成 29 年 5 月 26 日に開示しましたとおり、同社の事業移管計画に沿って設立予定の中国新会社の資本金に充当予定であります。

## 3. 配当予想の修正

### 1) 平成 29 年 12 月期期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 29 年 2 月 15 日発表)	円 銭 －	円 銭 18.00	円 銭 －	円 銭 18.00	円 銭 36.00
今回修正予想	－	18.00	－	24.00	42.00
当期実績	－		－		
前期実績 (平成 28 年 12 月期)	－	16.00	－	18.00	34.00

### 2) 配当予想修正の理由

当社は、将来にわたる株主利益の確保と必要な内部留保を行い、業績も勘案しながら安定した配当を継続して実施することを基本方針としております。

平成 29 年 12 月期の期末配当予想につきましては、第 2 四半期まで業績が順調に推移しており、期末の業績予想も上方修正することから、1株当たり期末配当予想を従来の 18 円から 6 円増配し、24 円に修正いたします。

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。